

高齢者の社会参加で地域を元気に！

高齢化率が46%を超える竹田市では、元気な高齢者の知恵と経験を活かせる社会参加の場を作ろうと、人材育成と個別訪問による生活課題実態調査を実施し、暮らしのサポートセンターを市内全域に設立しました。

超高齢社会 大分県竹田市 の挑戦！！

社会参加で ますます元気に！！

目指すは
生涯現役！！

人材育成と生活課題実態調査



竹田市の高齢者の概況 (H31.3.31)

- ・人口: 21,644人
- ・世帯数: 10,204世帯
- ・高齢化率: 46%
- (65~74歳: 4,022人、75歳以上: 5,885人、100歳以上48人)

大自然に囲まれた、農業畜産業が盛んな地域で、元気な高齢者がたくさん。



高齢化率が高いのは良いこと！
高齢者の知恵と経験を活かせる
社会参加の場を作ろう！！

① 人材育成

福祉に興味を持ってもらいたい。こころを動かす！

- ・チラシ配布だけでは人は集まりません。ありとあらゆるツテを頼りに、生活支援コーディネーターが直接家を訪ねて、ボランティア講座の参加者を募ります。
- ・10~15回ほどの講座で、福祉・介護の基礎知識やボランティアの心得などを学ぶ座学に加え、福祉機器の体験や先進地研修等を行い、“気持ち”を育てます。



NEXT STEP!

買物や掃除はどうするん？

腰が痛くて重たい物は持てんのやわ



高齢者の暮らしの様子を体感してもらいたい

- ・75歳以上を対象とする、約40項目の個別聞き取り訪問調査を実施します。
- ・調査協力者は地域住民、高齢者が主です。ボランティア講座受講者を中心に、自治会長、民生委員、福祉委員、愛育保健推進員など、地域で活躍している方にも声をかけしながら調査協力者を募ります。
- ・暮らしの様子やちょっと困りの詳細が分かり、自分でもできる支え合い活動が具体的にイメージできます。
- ・調査対象者の経験や興味をお聞きし、「やってみたい」を叶えるお手伝いができます。

② 生活課題実態調査

③ 実践!! やるで!!

勉強もした、ちょっと困りの実際も分かった。やるしかない！

- ・直接話を聞いてしまったら、もう他人事ではありません。できることから始めてみよう！
- ・ボランティア講座と実態調査で一緒に汗を流した仲間がいる！
- ・調査結果を基に、自分達が暮らす地域のニーズに沿った、自分達でできる活動を検討します。

⇒住民主体の「有償ボランティアによる生活支援」と「集いの場」を実施する『暮らしのサポートセンター』を市全域に7つ設立!!

家庭菜園の手入れは一緒に



高い位置の窓拭きは代行で



NEXT STEP!

④ 2巡目の実態調査

- ・市内全域での実態調査とらサポ設立を終え、2巡目の実態調査を実施しています。5年前と比較し、社会参加の有無による健康状態の変化などを個別に追って分析する予定です。



社会福祉法人 竹田市社会福祉協議会
地域連携課 0974-62-2122